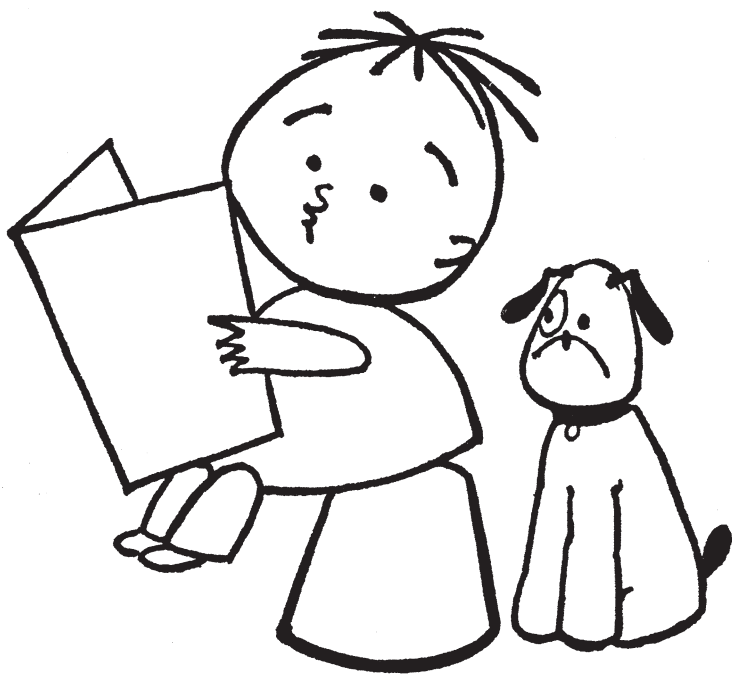


読んでごらん
おとしりいよ



2016

図書目録「読んでごらんおもしろいよ」2016(51号)をおくります。

このなかにある本のほかにも、おもしろい本、楽しい本が、たくさんあると思いますが、みなさんがどんな本を読もうかなとまよったとき、この目録を役立ててください。

これらの本は市立図書館や、みなさんの学校図書館にもあります。

この目録を利用するために

1. 平成27年(2015年)に発行された本の中から、絵本と読みものを中心に75点選んでいます。
2. 配列は対象別に、書名の50音順になっています。
3. 対象別にわけてありますが、これはめやすです。
4. 目録は書名・著者・出版社・頁数・大きさ・本体価格の順に書いてあります。
5. 本体価格は平成27年(2015年)12月現在のものです。

2016.7.1

(5) おじいちゃんのコート

ジム・エイルズワース 文 バーバラ・マクリントック 絵 福本友美子 訳
ほるぷ出版 32P 29×23cm 1,600円〔創作絵本〕

ようふくのしたてやのおじいちゃん。はさみでチョキチョキ、ミシンでカタカタ、はりでチクチクぬったらば、りっぱなコートのできあがり。やがて、おきにいりのコートはすりきれ、よれよれになり……。さて、おじいちゃんはどうしたのかな？

(6) くつやのドラテフカ —ポーランドの昔話—

ヤニーナ・ボラジンスカ 文 ワンダ・オルリンスカ 絵 足達和子 訳
福音館書店 35P 28×23cm 1,500円〔昔話絵本〕

くつやのドラテフカはたびのとちゅう、こまっているアリやハチ、ノガモをたすけた。「あなたがおこまりのときはてつだいましょう」「そのときはよろしく！」さきへいくとしろがみえた。おひめさまがとらわれ、まほうつかいがみはっていた。

(7) くまのしゅげいやさん

おまたたかこ 文・絵
小学館 31P 20×27cm 1,300円〔創作絵本〕

くまさんがひらいているしゅげいやさん。たなにきれいにならんだりボン、ししゅういと、ボタン、ピースにけいと。おみせにやってくるたくさんのおきやくさんににあうものをえらんだり、おなおしたり。あしたはなにをつくろうかな。

(8) さけがよんひき

最上一平 作 喜湯本のづみ 絵
鈴木出版 24P 21×28cm 1,300円〔創作絵本〕

なつ、おばあさんがつくったやさいはたべごろになるとなぜかなくなる。ゆうやけのころ、カッパがザブリとかわからあがり、きゅうりやトマトをもいでいく。おばあさんはかくれてまつようになった。「またきてくれないかな。」「もっともってけ」

(9) できることおてつだい

くすのきしげのり 作 市居みか 絵
廣済堂あかつき 32P 26×22cm 1,600円〔創作絵本〕

うんどうかいのじゅんびをたのまれたどうぶつたち。「ぼくがする」とリスくん。「だめ、わたしがする」とウサギさん。しかし、たなのうえにあるたまいれのかごは、おろせない。どうしよう。そのときサルくんがいった。「ぼくにまかせて」

(10) でんごんでーす

マック・バーネット 文 ジェン・カラーチー 絵 林木林 訳
講談社 33P 21×26cm 1,500円〔創作絵本〕

「ピーターにつたえてくれないかしら？ばんごはんだからかえっておいで」でん
せんのうえのとりにちいでんごんがつたわっていく。「ホームランうってかえって
おいで」「ピューンとかえっておいで」「ばんごはんはステッキのステーキ」あれ？

(11) ドムくんとなぞなぞおてがみ

はせがわさとみ 作
BL出版 32P 27×22cm 1,300円〔創作絵本〕

いぬのドムくん、キツネのタムくんからおてがみがとどいた。「さむいときほど
あつくなるものなんだ？わかったらぼくんちあそびにおいで。」ストーブ、あつあつ
のスープ、おふとん・・・ドムくんはたくさんおもいついた。こたえはなんだろう？

(12) ともだちのいす

内田麟太郎 ぶん おくはらゆめ え
くもん出版 32P 27×22cm 1,400円〔創作絵本〕

こぶたのトンちゃんはいすをつくった。ともだちがほしいから“ともだちのい
す”。そこへとらがやってきて、「ともだちはどこにいるんだ？」トンちゃんはこわ
くてだまりこんだ。「そうか、ともだちっておれのことか」とらはどっかとしかけた。

(13) どろきょうりゅう

中川ひろたか、鈴木翼 作 市居みか 絵
世界文化社 32P 27×22cm 1,300円〔創作絵本〕

きょうりゅうはかせのてるくんが、すなばでどろだんごのたまごをつくった。
なかからちいさなきょうりゅうがでてきて、みんなおおさわぎ。どろきょうりゅう
うは、みんながつくったすなのプリンをたべてどんどんおおきくなっていった。

(14) ドングリ・ドングラ

コマヤスカン 作
くもん出版 32P 22×30cm 1,200円〔創作絵本〕

ドングラグラグラ・・・と、そらにむかってあかいひをふくしま。「あのしまが、
ぼくらがくるのをまっている」「ドングリ、ドングラー！」トチノミたろうのかけ
こえて、どんどんあつまるドングリのなかまたち。ながいながいたびがはじまった。

(15) はずかしがりやのバナナくん

岡田よしたか さく
PHP研究所 32P 20×26cm 1,300円〔創作絵本〕

はずかしがりやのバナナくん。うたのはっぴょうかいのれんしゅうで「うわーよ
ううたわん」とがっこうからかえってしまった。そこにくしかつのおじさんがきて、
「まわりはみんないしころやとおもえ」といい、しんせきをいっばいつれてきた。

❖ 小学1・2年生から ❖ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

(16) あいつとぼく

辻村ノリアキ 作 羽尻利門 絵
PHP研究所 32P 20×26cm 1,300円〔創作絵本〕

ぼくは、あいつがすきじゃない。だって、いっつもいぼってるし、らんぼうだし、
じぶんかってだし……。きょうのたいいくは、うんどうかいのににんさんきゃくの
れんしゅうだ。せのじゅん2れつのと成りのひととふたりぐみ。「うわ、あいつとだ！」

(17) あめ・のち・ともだち

北原未夏子 作 市居みか 絵
国土社 63P 22cm 1,200円〔日本文学〕

ひっこしてしまったともだちのゴウくん。ずっとあいたかったゴウくんが、ぼく
のたん生日^{じょうび}にあいにくる。へやをかざってまっていたのに、車^{くるま}がこしょうしてこら
れないって……。うそだ。ゴウくんがやくそくをやぶるはずない。ぜったいくる！

(18) いもうとガイドブック

ポーラ・メトカーフ 文 スザンヌ・バートン 絵 福本友美子 訳
少年写真新聞社 24P 29×25cm 1,500円〔絵本〕

ちいさいいもうとがいるとおねえちゃんはたいへん。どこへでもついてくるし、な
んでもまねするし……。スイッチやボタンをおすのもだいすき。つけたり、けしたり、
つけたり、けしたり。でも、みているとかわいいところもある。それは……。

(19) うめぼしさん

かんざわとしこ 文 ましませつこ 絵
こぐま社 28P 25×20cm 1,200円〔絵本〕

あかいかおしてしわよって、くちにいれたらしょっぱくて。びょうきのときはお
かゆといっしょ、げんきなときはおにぎりのなか。ごはんをたべるときは、うめぼ
しさんがいつもいる。うめのこどもは、どうやってうめぼしさんになるのかな？

(20) おばあちゃんがおばあちゃんになった日

長野ヒデ子 作
童心社 32P 27×20cm 1,300円〔絵本〕

あかちゃんがうまれたばかりなので、おかあさんはおおいそがし。そこでたよ
りになるのが、なんといってもおばあちゃん。ようちえんのおむかえに、おやつ
づくり。おふろもいっしょにはいつてくれる。まごのためならエンヤーコーラ！

(21) くまくんとうさぎくん くもようび

さえぐさひろこ 文 おぐらひろかず 絵
アリス館 63P 22cm 1,300円〔日本文学〕

どろんこのあなにおちたくまくんがうさぎくんの家^{いえ}にきた。「いやなことがおこ
るのが、いつもくもようびなんだ。ぼうしを川^{かわ}におとしたのも、たんこぶができた
のも…」くまくんはしょんぼり。そのとき、うさぎくんがいいことを思^{おも}いついた。

(22) くれよんがおれたとき

かさいまり さく 北村裕花 え
くもん出版 32P 27×22cm 1,400円〔絵本〕

「さくらちゃん、ちょっとだけしろかして」ゆうちゃんは、わたしのあたらしい
くれよんで、ぐいぐいちからをいれてかいている。わたしまだつかってないのに…。
ちょっとだけっていったのに…。くれよんのぼぎっておれたおと。どきとした。

(23) 子うさぎジャックとひとりぼっちのかかし

バーナデット・ワッツ 作・絵 福本友美子 訳
徳間書店 30P 29×22cm 1,600円〔絵本〕

うさぎのジャックは、りすのピリーともぐらのチャーリーをつれて、キャベツ
ばたけにいった。そこには、いつもひとりぼっちのかかしがいる。3びきがむちゅ
うでキャベツをたべていると、あたりがまっくらになり、ゆきがまいはじめた…。

(24) こぶたのピクルス

小風さち 文 夏目ちさ 絵
福音館書店 117P 22cm 1,600円〔日本文学〕

「^{きょうかしょ}教科書、よし！ノート、よし！^{もの}わすれ物は、ひとつもなし！」こぶたのピクルスは、
^{がっこう}学校へいくときに^{おお}大きな^{こえ}声で^{なか}カバンの中をてんけんした。でも、^{ぎゅうにゅうや}とちゅうで牛乳屋
さんやパン屋さんのお手つたいをしていたら……。 「ぼく、すっかりわすれてた！」

(25) さかなだつてねむるんです

伊藤勝敏 写真 嶋田泰子 文
ポプラ社 40P 21×26cm 1,400円〔魚〕

さかなって、どこでどんなふうになむっているのか、ちょっとのぞいてみる？め
だたないようにいろやもようをかえる。すなにもぐりこむ。ふくろにはいる。ねむっ
ているあいだにおそわれないように、みんないろいろなさくせんをたてているよ。

(26) ツツミマスさんと3つのおくりもの

こがしわかおり 作
小峰書店 62P 22cm 1,100円〔日本文学〕

ツツミマスさんのおしごとは、なんでもつつむこと。さきたでのタンポポだつて、
たびさきのうみのすなだつて、ひとりぼっちのためいきだつて。あるよる、ツツ
ミマスさんのおみせにおばけのおきゃくさまがきた。「なんでもつつみますよ」

(27) ひみつのきもちぎんこう

ふじもとみさと 作 田中六大 絵
金の星社 87P 22cm 1,100円〔日本文学〕

ジャリーン！また、あの^{おと}音だ。ぼくが^{あたま}りくくの頭をはたいたとき、ここみちや
んの本をけとばしたとき、きのうもきこえてきたあの音はなんだろう？家^{いえ}に帰ると、^{かえ}
と、「きもちぎんこう」から^{てがみ}ぼくに手紙がとどいていた。きもちぎんこうって…？

(28) ふまんがあります

ヨシタケシンスケ 作・絵
PHP研究所 32P 26×20cm 1,300円〔絵本〕

わたしはいま、おこっている。「どうしておとなはよるおそくまでおきているの
に、こどもだけはやくねなくちゃいけないの？」「どうしてパパはおこるとすぐに
『かってにしなさい！』とかいうの？かってにしたらしたで、またおこるくせに…」

(33) あまーいおかしにご妖怪？

廣田衣世 作 佐藤真紀子 絵
あかね書房 140P 21cm 1,100円〔日本文学〕

ぼくんちは、200年以上前からつづく、しにせの和菓子屋八万重ようかん堂だ。古いしきたりや伝統がすきなじいちゃん。「いいものは、手間ひまと、あともう一ついるんだな」という。なぞの一手でもくわえてるんだらうか。なんなんだろ？

(34) おうだんほどうのムッシュトマーレ

香坂直 作 フィリケえつこ 絵
小学館 159P 21cm 1,300円〔日本文学〕

ぼくが青信号で渡ろうとしたとき、赤いスーツに、赤いくつ、全身赤ずくめのムッシュトマーレがあらわれた。「きみの心のなかの信号は、ほんとうに青でしたかな。きみに『わたれ』とっていませんか？」心のなかの信号？そんなもの、あるのかな？

(35) おばけ道、ただいま工事中！？

草野あきこ 作 平澤朋子 絵
岩崎書店 95P 22cm 1,200円〔日本文学〕

4年生の翔太の部屋におばけがあらわれた。なんと1週間、部屋の中にあの世とこの世をつなぐおばけ道を通すという。次の日、あらわれたおばけ道に、かいネコのマロンが入ってしまった。助けるために翔太はあの世に行くことに……。

(36) お昼の放送の時間です

乗松葉子 作 宮尾和孝 絵
ポプラ社 143P 21cm 1,200円〔日本文学〕

サイアクだ。こうへいとペアでお昼の放送をやらなきゃいけないなんて。学年一背が低くて、きいきいうるさいおさるみたいなこうへいといっしょになんて、あたしが夢見ていたおしゃれな放送ができるわけない。そう思っていたけれど……。

(37) ケロニャンヌ

安田夏菜 作 しんやゆうこ 絵
講談社 125P 20cm 1,300円〔日本文学〕

ペットのケロポンとマリニャンヌが死んでしまったから、悲しくて学校を休んでいたカイト。ある日とつぜん現れたケロニャンヌは、2ひきのうまれかわりだった。「帰ってきてくれてありがとう」ぼくの新たな生活が始まった……。

(38) コロケ先生の情熱！古紙リサイクル授業

中村文人 文

佼成出版社 96P 22cm 1,300円〔リサイクル〕

古紙を集める会社の社長『コロケ先生』が小学校にやってきた。「1枚でも多くの紙を救いたい！」と願う先生のリサイクル授業は、実験やクイズがあってとても楽しい！授業を受けた子どもたちは、大きな声で言う。「紙はゴミじゃない！！」

(39) ダンゴウオの海

鍵井靖章 写真・文

フレール館 33P 22×27cm 1,400円〔東日本大震災〕

東日本大震災直後にもぐった岩手県宮古湾の海の底。車や船、生活用品がずむその海で、おとなの親指のつめくらいしかない、小さなダンゴウオがぼくをみつめていた。魚がいなくなったその海で、まるでなにかをいいたそうに……。

(40) つくしちゃんとすぎなさん

まはら三桃 作 陣崎草子 絵

講談社 131P 22cm 1,400円〔日本文学〕

「そこのおうちには、魔女が住んでいるのよ」ひっこしてきたつくしちゃんは、学校からの帰り道に友だちから教わった。ある日、落としたなわとびをさがすため、つくしちゃんは魔女の家をたずねた。「なんのご用でしょうか」出てきたのは……。

(41) つばさ

大島理恵 作

文研出版 127P 22cm 1,200円〔日本文学〕

帰り道、ぼくはへんなものをふみそうになった。黒いものがふたつ。「犬のうんこみてえ」と洋平がふむまねをすると、ごそっと動いた。「鳥…かも」と虫人間の博が言う。「それ、つばめかも！！」ぼくはつばめたちを両手につつんで連れて帰った。

(42) 2分の1成人式

井上林子 著 新井陽次郎 絵

講談社 183P 20cm 1,300円〔日本文学〕

あたしは、4年生のユメ。あと10年で大人になる。未来のことなんか考えたことないのに。配られた文集ノートを見て、心も頭もついていけなかった。将来のゆめは「魔法少女マリン」。だけど、はずかしくて友だちには言いつらい……。

(47) お米ができるまで

岩貞るみこ 作 武田美穂 絵
講談社 233P 20cm 1,200円〔稲〕

新潟県魚沼市の山の中にある田んぼで、ダイヒョー（小岩さん）は米作りふんに奮闘あひ中。汗と忍耐、決断につぐ決断、事件につぐ事件があるけれど、米作りへの愛と工夫にあふれている。おいしくて安心して食べられる米は、どうやって作るの？

(48) ガザ —戦争しか知らないこどもたち—

清田明宏 著
ポプラ社 55P 27×22cm 1,500円〔パレスチナ問題〕

8mの壁に囲まれ、検問所を通らなければ出入りできない収容所のような都市のガザ。360km²ほどの小さな土地に180万人がおびえながら暮らしている。70%以上はパレスチナ難民なんみんとそのこどもたちだ。2014年7月8日、再び戦争が始まった。

(49) ガラスのベーゴマ

権なほ 作 久永フミノ 絵
朝日学生新聞社 207P 22cm 1,200円〔日本文学〕

弟のためにコンビニもない九州の田舎いなかに引っ越して来た蓮人れんと。登校初日、2人が歩いてると「来るぞー！敵の襲撃じゃー！」突然どなり声がかどました。古びた一軒家の生け垣いっけんや いがきから、おじいさんがおそろしい形相ぎょうそうで、空をにらみついていた。

(50) きずなを結ぶ震災学習列車 —三陸鉄道、未来へ—

堀米薫 文
佼成出版社 127P 22cm 1,500円〔東日本大震災〕

岩手県沿岸部いわてけんえんがんぶを走る震災学習列車。国内だけでなく外国からも多くの人が訪れ列車おとずに乗る。車内では、東日本大震災の被災地の現状ひがしにほんたいしんさい ひさいちや復興ひつこうしていくすがたを自分の目で見たり、三陸鉄道の社員さんりくてつどうの話はなしを聞いたりして防災について学ぶことができる。

(51) グッドジョブガールズ

草野たき 著
ポプラ社 298P 20cm 1,400円〔日本文学〕

空手少女で美人な桃子ももこ、親の離婚りこんで父ちちがいない由香ゆか、母親が病死したあかり。自分たちは《悪友》だから、やさしい言葉かけなんてしない。気楽きらくだけど慣れてくると物足りない。「小学校生活最後にフツーじゃないことして思い出つってみない？」

(52) こわれる森 ハチドリのねがい

藤原幸一 写真・文

PHP研究所 32P 29×22cm 1,400円〔森林保護〕

南アメリカのアンデスからアマゾンへとつづく森。森の宝石・ハチドリが花のみつをすっている。大きさは親指から手のひらくらい、くちばしの長さもいろいろだ。たくさんの生きものたちがくらすこの森が、人間によってこわされている。

(53) チャリンコボーイ
自転車少年

横山充男 著 黒須高嶺 絵

くもん出版 223P 20cm 1,500円〔日本文学〕

颯太は四万十川がある高知県一条市に引っ越してきた。引っ込みじあんで、放課後に遊ぶ友だちがなかなかできない。しかし、ふとしたことから、サルみたいな吉平、豆腐屋の晴美と、自転車タイムトライアルレースに出場することに……。

(54) ニレの木広場のモモモ館

高樓方子 作 千葉史子 絵

ポプラ社 262P 19cm 1,400円〔日本文学〕

ニレの木の下で偶然出会ったモモとモカとカンタは、児童館にはる壁新聞<モモモ館>を作ることになった。3人はニュースのネタをさがすために住宅街に出た。平和な町だと思っていたが、消えた九官鳥探しが大きな事件へつながって……。

(55) 走れ、風のように

マイケル・モーパーゴ 著 佐藤見果夢 訳

評論社 209P 19cm 1,200円〔外国文学〕

学校に行く途中、パトリックは運河で、流されていく子犬を助けた。金色の毛に茶色の目がきらきら輝くその犬は、まるで話に耳を傾けるように彼を見つめていた。“ベストメイト(親友)”と名づけられた犬は、美しく成長し、風のように走る。

(56) ひみつの校庭

吉野万理子 作 宮尾和孝 絵

学研プラス 228P 20cm 1,300円〔日本文学〕

葉太の小学校では、「ぼくの木わたしの木」というノートを1冊もらう。決められた木を6年間観察するのだ。2冊目をもらうために校長室を訪ねると、金色のカギをわたされた。それは校庭の奥の木戸の向こうへとつながるカギだった……。

(57) みずがめ座流星群の夏

杉本りえ 作 佐竹美保 絵
ポプラ社 223P 19cm 1,300円〔日本文学〕

——花ちゃん、たいじょうぶだよ。——母の再婚話に悩む6年生の花に、幽霊のおじいちゃんは言った。心の中で会話ができるのだ。それをじっと見つめていたのは、同じクラスの莉子。莉子は、入院中の兄のことで悩んでいる。2人は親友になった。

(58) みんなでつくる1本の辞書

飯田朝子 文 寄藤文平 絵
福音館書店 47P 26×20cm 1,300円〔数詞〕

コッペパン、ロープ、メールなどを数えるときにつかう助数詞の「本」。「1本」と数えられる例は、なんと350種類以上！なぜ電車を柔道の勝負も「1本」と数えるの？同じ電車を数えるのに「1本」と「1台」と数え方がちがうのはなぜ？

(59) めだかの王様

岡田潤 作・画
金の星社 236P 20cm 1,300円〔日本文学〕

となりの人からゆずりうけたメダカを育てることになった3年生の結衣と兄の健斗。鉢をのぞきこんだ瞬間、結衣の中で、忘れていた物語が動き出した。（このメダカは本当は人間の王様で、魔法の呪いで姿を変えられてしまっただけなんだ。）

(60) ようこそ、ペンションアニモーへ

光丘真理 作 岡本美子 絵
汐文社 189P 20cm 1,400円〔日本文学〕

都会を離れ、山奥のペンションに移り住むことになった5年生の新菜。引っ越してきたばかりというのに、早速予約が入った。3月末のある朝、けむりのようなもやの中に、大きな黒い影が見えた。クマ？！だが、近づいてきたのは人間だった。

(66) すし食いねえ

吉橋通夫 著
講談社 223P 20cm 1,400円〔日本文学〕

おいら、江戸っこの^{まめきち}豆吉。おとつつぁんと屋台で「早づけずし」を売っている。ある日、寺子屋の若先生が^{かんじょうぶぎょう}勘定奉行松平様のお屋敷で門前払いされている場面に出くわした。若先生の力になりたい！おいらは町娘おきょうとともに策を練り始めた。

(67) スモーキー山脈からの手紙

バーバラ・オコーナー 作 こだまともこ 訳
評論社 278P 20cm 1,500円〔外国文学〕

もうここを手放さなければならない。でもアギーおばあさんは、思い出いっぱいのお小さな古いホテルで今日も客を迎える準備をしていた。そんなある日。「ここって、営業中なの？」久しぶりにお客の声があった。

(68) 戦火の三匹 —ロンドン大脱出—

ミーガン・リクス 作 尾高薫 訳
徳間書店 261P 19cm 1,600円〔外国文学〕

第2次世界大戦下のロンドン。ロバートとルーシーは、2匹の犬と1匹の猫を^{あず}預け祖母の家に疎開することになる。3匹は安楽死の危機に^あ遭い、逃げ出して2人の疎開先を目指した。空腹、^{むな}震、さまざまな困難が行く手を^{はば}阻む。

(69) 月にハミング

マイケル・モーパーゴ 作 杉田七重 訳
小学館 399P 19cm 1,600円〔外国文学〕

第1次世界大戦下の大西洋。漁に出た少年アルフィと父さんは、セント・ヘレンズ島の^{はいきよ}廃墟で衰弱した少女を助け出す。アルフィー家に引きとられた少女は「ルーシー」とつぶやいた以外、全ての記憶を失っていた。彼女は一体何者なのか。

(70) 光を失って心が見えた —全盲先生のメッセージ—

新井淑則 著
金の星社 165P 22cm 1,400円〔教育・共生〕

「わたしが1年B組の^{あらいよしのり}新井淑則です。」日本でたった一人、全盲で学級担任をしている新井先生は、30歳までは平凡に生きてきた中学教師だった。徐々に光を失い、絶望の中を生きてきた彼を救ったのは、ある高校教師との出会だった。

(71) **ぼくたちに翼があったころ** —コルチャック先生と107人の子どもたち—

タミ・シエム＝トヴ 作 樋口範子 訳 岡本よしろう 画
福音館書店 350P 20cm 1,700円〔外国文学〕

第2次世界大戦前、ポーランドのワルシャワに建つ「孤児たちの家」。ここでは、子どもの自治、子どもの法廷、子どもの新聞といった実践がなされたかけがえのない児童養護施設だった。ナチスドイツによるユダヤ人迫害が行われるまでは…。

(72) **ぼくと象のものがたり**

リン・ケリー 作 若林千鶴 訳
鈴木出版 317P 20cm 1,600円〔外国文学〕

密猟によって家族から引き離された子象のナンディタ。幼い妹の治療費を稼ぐためサーカスで働くインドの少年ハスティン。象の世話係となった彼は、非情な雇い主からナンディタを守り、自由にしてあげて決意する。

(73) **万次郎** —地球を初めてめぐった日本人—

岡崎ひでたか 作 篠崎三朗 絵
新日本出版社 197P 20cm 1,500円〔伝記〕

1841年、土佐の少年万次郎ら5人を乗せた漁船を嵐が襲った。命からがらたどり着いた無人島で暮らすこと数ヶ月。5人は通りかかった船に救われた。しかし船に乗っていたのは、髪の色も眼の色も今まで見たことがない異形の大男たちだった。

(74) **美雨 13歳のしあわせレシピ**

しめのゆき 著 高橋和枝 絵
ポプラ社 263P 20cm 1,400円〔日本文学〕

中学に入って2ヶ月、わたしにはまだ仲のいい友達がない。ある日、学校から帰ると、仕事に行っているはずの父さんが夕食を作っていた。母さんが家出？冗談でしょ？ありえない！仕事人間だった父さんとの2人暮らしが始まった。

(75) **夢へ翔けて** —戦争孤児から世界的バレリーナへ—

ミケーラ・デプリンス、エレーン・デプリンス 著 田中奈津子 訳
ポプラ社 314P 20cm 1,600円〔伝記〕

ミケーラは西アフリカの内戦で孤児になった。飢え、病気、虐殺など過酷な生活の中で生きる希望をくれたのは1枚のバレリーナの写真。なりたい。黒人のバレリーナっているのかな。彼女の夢を後押ししたのはアメリカの『母』だった。

選 定 委 員

岡 澤	有 紀	(大 社 幼 稚 園)
小 河 内	めぐみ	(高 須 西 幼 稚 園)
黒 長	賀 恵	(用 海 幼 稚 園)
野 村	美 穂	(今 津 幼 稚 園)
藤 川	優 子	(鳴 尾 北 幼 稚 園)
木 村	晶 子	(段 上 西 小 学 校)
小 林	陽 子	(鳴 尾 小 学 校)
小 丸	麻 里	(安 井 小 学 校)
里 見	悦 子	(香 櫨 園 小 学 校)
塩 野	恵 子	(北 夙 川 小 学 校)
芝 元	舞	(小 松 小 学 校)
田 中	恭 子	(夙 川 小 学 校)
榊 尾	恵 里	(東 山 台 小 学 校)
増 田	千 勢	(津 門 小 学 校)
松 下	景 子	(安 井 小 学 校)
山 本	有 紀	(香 櫨 園 小 学 校)
上 田	綾 子	(今 津 中 学 校)
桑 原	美 和	(上ヶ原中 学 校)
坂 本	文 枝	(山 口 中 学 校)
高 田	直 子	(浜 脇 中 学 校)
谷 本	祥 江	(浜 脇 中 学 校)
榊 岡	みゆき	(瓦 木 中 学 校)
若 松	千 春	(上 甲 子 園 中 学 校)
天 田	良 子	(中 央 図 書 館)
中 東	千 佳	(中 央 図 書 館)
西 尾	美 和	(中 央 図 書 館)
堀 田	かよこ	(中 央 図 書 館)

